



# 菊池っ子だより

vol.109

市内の各小中学校で行われているさまざまな取り組みをピックアップしてご紹介します。

☎ 学校教育課 ☎0968(25)7231

## 菊池北中学校

### 7月5日~7日 自分の生き方を考えるきっかけに



⑤市内の菓子店で職場体験 ⑥福祉体験では、高齢者の疑似体験を行い、その人の立場に立った介助の方法を学びました

総合的な学習の時間では探究的な学習に取り組んでいます。3年生は福祉体験や性教育講演会など、2年生は職業講話や職場体験を実施。1年生は水俣資料館での水俣病問題学習や高校生平和大使による平和学習を行いました。体験や現地学習を通じて、自分の生き方を考えるきっかけになりました。

## 七城中学校

### 7月4日 豊作を願って田植え体験



当日は快晴で気温も高い日でしたが、地域の勤労生産指導員やPTA役員の皆さんに協力してもらい、苗を植えました

本校では米作りに取り組んでいます。5月下旬の種まきから1カ月が過ぎると苗も大きく成長。7月には全校生徒で田植えを行いました。生徒は、「苗を植えるのは大変だったけど、みんなで協力することができて楽しかったです」と話しました。10月に稲刈り、12月には収穫祭(餅つき)を行う予定です。

## 花房小学校

### 7月 ふるさと菊池には魅力がいっぱい!



④菊池渓谷では空気や水の冷たさを肌で感じました ③菊池川漁業協同組合の協力で菊池川に稚アユを放流

本校では実際に現地に行き、体験をする授業を多く行っています。7月は、稚アユ放流体験を通じて川の恵みを学んだり、田植え体験をしたりするなどして、菊池の豊かな自然や農作物に触れることができました。地元の良さを知り、ふるさとを誇りに思う子どもたちに育てほしいと願っています。

## 菊池北小学校

### 6月23日 おいしいお米、たくさん実ってね!



児童たちは心を込めて種をまき、豊作になることを願って丁寧に苗を植えました

毎年、5年生は地域の米農家の皆さん、JA 菊池の皆さんの協力の下、米作りに取り組んでいます。5月の種まきから始まり、6月の田植え、保護者の皆さんによる7月・8月のあぜの草刈りを経て、10月上旬には、たわなに実り頭を垂れた稲の収穫をします。おいしいお米を収穫するのが今から楽しみです。

## 泗水東小学校

### 7月7日 育てよう! 人権の花



民生児童委員の皆さんのアドバイスもあり、今年もマリーゴールドとサルビアの苗がたくさん育ちました

泗水東校区人権啓発推進会議の取り組みとして、児童と民生児童委員が種から育てた苗を授業参観時に校区の皆さんに配りました。準備では、ハートフル委員会と進んで参加した児童たちも一緒に袋に苗を丁寧にいれました。人権問題の解決に向けた素敵な花が咲くことを願っています。

市内3高校の魅力伝えます!

## 高校魅力化全力通信

vol.66



【問い合わせ先】  
菊池高校  
☎0968(25)3175

### 生徒商業教育研究発表 大会で第3位!

#### 「菊池高校愛物語」第2章 子どもの未来へつなぐキウザニア

7月に開催された県高等学校生徒商業研究発表大会に今年も出場し、昨年の菊高ジャックで行った「キウザニア」について発表しました。菊高ジャックは今年で3年目を迎え、毎年新たな取り組みを企画しながら地域活性化に努めているイベントです。昨年は、こどもの職業・社会体験施設「キウザニア福岡」が九州に上陸して話題になったこともあり、本校でもできないかという生徒のアイデアをもとに企画しました。

11のブースを準備し、仕事を体験した分だけ「Kumata」という通貨を獲得。通貨はエクスチェンジショップでお菓子と交換することが出来ます。無料に参加できるということがあり、200人の子どもが事前に予約。当日は各ブースで職業体験を楽しんでいました。

初めてだったことでもあり、予測不能の事態も多く起こりましたが、生徒たちにとって生きた学習の場になりました。企画に至った経緯や状況、課題などを分析し、今後の活動につなげていきます。

ことで、菊池のPRもできたと思っています。

大会には10校が参加。地域の課題解決を中心に、生徒発表のユニークな取り組みが多く発表されました。優勝は球磨中央高校の商品開発、準優勝は阿蘇中央高校の売店の活性化で、本校は3位入賞を果たしました。この発表で終わることなく、これからも菊池の活性化に努めていきたいと考えています。今年の「菊高ジャック」は10月21日(土)です。ご期待ください。



### 普通科探究学習

本校では令和4年度入学生から普通科は未来探究コースと地域探究コースという新しいコースが設置されました。

それぞれ目標の進路は、未来探究コースが国立大学進学、地域探究

### 松岡智志選手 大会第1号ホームラン!



第105回全国高等学校野球選手権記念熊本大会に本校野球部が出場し、1回戦で熊本高校と対戦。9回裏にキャプテンの松岡智志さん(3年)が、大会第1号ホームランを放ちました。試合は10対8で惜しくも敗れましたが、松岡さんは昨年度もホームランでチームをベスト16に導く活躍。今年の春季大会でもホームランを記録しています。

野球部は今年の夏を迎えるまで、部員不足により連合チームで出場し、苦労を経験してきました。ようやく単独で出場することができた夏の大会で、キャプテンとしての意地の発露でした。

「勝つことはできませんでしたが、自分の力は発揮することができたかな…。これからのチームなので、後輩たちには頑張ってもらいたいです。私は進路に向けて次の目標に進みます」と笑顔で話してくれました。



松岡智志さん

コースは大学・専門学校・就職・公務員など多岐に渡ります。

そのため、地域探究コースでは、地域についての学びを深め、地域に貢献する人材育成を目標とし、「地域」という授業が2・3年生でそれぞれ3単位あります。

●公務員の地域での役割  
警察・自衛隊・消防などの公務員の仕事内容を知ることや、地域での役割について、体験を通じた授業が行われています。また、市による防災の学習も行いました。

●大学生と一緒に  
熊本大学の学生によるワークショップでは、「防災の観点からど

のようなまちづくりが理想的か?」というテーマで、災害に対する知識も踏まえ、理想的な菊池市にするための学びを深めることができました。今後は市内企業に協力してもらい、企業の抱える課題を通して、地域に対する理解をさらに深める予定です。



警察の仕事体験(指紋採取)



熊大生によるワークショップ